

人間文化かわら版

2012年春
第4号
発行
京都ノートルダム
女子大学
人間文化学科

永田萌先生 特別講義実施

— 一年次生基礎演習合同授業で



永田萌先生の作品 「虹色の子どもたち」より

テーマは「夢みる力」

人間文化学科一年次生必修科目「基礎演習」の特別講師として、イラストレーター・絵本作家の永田萌先生をお迎えします。11月8日(木) 2限(10時55分～12時25分) 本学キャリアライオン館1階アセンブリホールにて開催します。

今回の授業のテーマは、「夢みる力」で、作品を実際に見せていただきながら、そこに込められたメッセージや、制作上のご苦労、絵の見どころなど、めったに聞けない舞台裏のお話をさせていただきます。

永田萌先生は、兵庫県加西市に生まれ、大学卒業後、

グラフィックデザイナーとして勤務されましたが、1975年にイラストレーターとして独立、京都に活動の根拠を置きつつ、花と妖精をモチーフにしたすてきな作品を発表して来られました。1987年、『花待月』(偕成社)でポロニーヤ市国際児童図書展青少年部門グラフィック賞を受賞されるなど、永田先生の作品は世界的にも高く評価されています。昨年は、大学創立50周年に当たる年でしたが、その記念イベントとして学科が実施した「絵手紙コンテスト」の特別審査員も努めてくださいました。



基礎演習特別授業

人間文化学科基礎演習では、年に4回、文化活動に携わる方々をお招きして、講演や実践をしていただいています。

過去の活動は学科ホームページで紹介しています。ご覧ください。上の写真はアイリッシュ音楽の演奏会。

永田先生の絵の魅力は、画面からあふれ出すほのぼのとしたやさしい味わいでのとす。これを表現するための、先生は、絵の具ではなくカラーインクを用いられるそうです。褪せしやすい画材だわいを出すためにはどうしても必要なのだそうです。今回の講義では、そのような制作の基本的ところから、貴重なお話がうかがえるでしょう。公開授業ですご来場ください。

(参考) 永田萌オフィシャルサイト <http://www.yoinseimura.co.jp/>

京都ノートルダム女子大学 人間文化学科ホームページ

<http://www.notredame.ac.jp/ningen/index.htm>

真実を見極める知性と世界を知る教養。人も自らも共に生かす行動力と表現力。これらを身につけるため真摯に取り組む大学の日々を写真やコメントで紹介します。



集める
出かける
残す
伝える

文化を学び
文化を生きる
四つの力